



編集 SEF 事務局  
 連絡先 03-3669-0499  
 URL <http://sef-jpn.org>

**巻頭のこぼれ 「最近思ったこと」**

**監事 石田紘三**

介護に関係した「懇話会」がつい先日近所であり参加した。  
 近親者の介護、自身の病障害時などの介護に関心を持つ市民グループの「自分の死を考える集い」で、医療・福祉の現場の実情、死に対する考えなど貴重な時が持てた。当日、「大往生したければ医者とかかわるな」など医療・福祉の関係で著書の多い中村仁一氏(昭和 15 年生まれ、医師)の講演があった。延命治療、癌の治療等最近の医療には問題もあり、“私たちはこの様なものに頼らなくても、立派な自己治療力があるので、様々な不具合には上手に折り合いをつけ「老いる姿」そして「死に行く姿」をキチンと見せて行く役割がある”という事を強調された。延命治療の代表格である胃ろうについても色々な意見があるが不要だと断言され、この講演は素直に聞け参考になった。SEF には少し縁遠い話のようでもあるが、一考させられた。SEF・コミ研の今年度のテーマとも多少は関連してこないかとも思った次第である。

**3 月度 (第 142 回) 理事会報告 (4 月 22 日)**

- |  |                                  |
|--|----------------------------------|
| 1. 法改正に伴う定款変更の件→審議・承認                  | 6. 平成 27 年度(2015 年度) 予算案→審議・継続   |
| 2. 平成 26 年度(2014 年度)決算報告→審議・承認         | 7. 業務支援事業部第 13 期収入成行報告→報告了承      |
| 3. 平成 26 年度(2014 年度)事業報告→審議・承認         | 8. 平成26年度後期サロンの会計報告の件→報告了承       |
| 4. 平成 27 年度事務局関連業務委託契約改正並びに新規追加件→審議・継続 | 9. 準会員 (田中憲昭氏) 退会の件→報告了承         |
| 5. 平成 27 年度事業計画の件→審議・継続                | 10. 「SEF たより」平成 27 年度執筆者リスト→報告了承 |
|  | 11. 平成 27 年 3 月度会計報告→報告了承        |

**事業報告 「コミュニケーション研究会」**

**担当理事 長本啓社**

コミュニケーション研究会(通称コミ研)は年度ごとにテーマを決めて論議、研究する他、研究会のもう一つの目的である会員活動による会員相互の知見の向上を図っております。参加人員は柏木会員、小泉会員、佐立会員、玉木会員、平田会員、松井会員、山本会員、長本の 8 名で、H25 年～H26 年は第 6 次テーマとして「日本の教育に関する提言」と決め、最終的には以下のように有志会員による論説を纏めました。

- ① 日本人再生プログラム(小泉)、② 技術現場の活性化(松井)、③ 新社会人の方々へ(佐立)、④ 若い理系・技術系の人に薦める書籍とその理由(松井)、⑤ 日本における語学教育はどうあるべきか(山本)

⑥ 討議資料

これらは H27 年 3 月に SEF HP に掲載すると共に小冊子に製本して正会員、賛助会員に配布しました。

H26 年後期から始まった第 7 次テーマは「メンバー各自がそれぞれの人生を振り返ると共に、後輩又は子供達に残しておきたいことを自由な発想で纏める」と云う内容にしております。

定例研究会は 1 回/月のペースで実施し、年 1～2 回の合宿も考えております。4 月末現在で定例会は 105 回、合宿は 12 回を数えました。又、新メンバー募集の検討もしております。コミ研は今後も当初の理念である“会員の知見を高める活動”を積極的に推進します。

**SEF サロン 第 88 回 案内**

**担当理事 白崎善宏**

4 月の SEF サロンはお休みで、次回のサロンは下記の通り 5 月に第 88 回を開催します。

日時:2015 年 5 月 27 日(水) 18 時 場所:青学会館内アイビーホール 1F「フェリア」

講師:光瀬 憲子氏 フリージャーナリスト 英 中 日通訳,翻訳,執筆

演題:「観光客の目線で説く台湾 食、人、街の味わい方」

台湾で 7 年を過ごされた光瀬氏は『台湾縦断! 人情食堂と美景の旅』等の台湾に関連したご著作も多く、フリージャーナリストとしてご活躍です。ご講演の概要として「現地の人に愛されている料理の食べ歩き、生活感あふれる下町や市場散歩、そして、台湾の人々とのコミュニケーションのコツをアドバイス。そして、多民族・多言語社会を生きる等身大の台湾人像や台湾人の日本観、中国観も伝えます」と頂いております。時宜に合った興味深いお話を拝聴できるこの機会に、皆様には是非参加されますよう、お誘い申し上げます。

**4 月度会員動向**

会員入退会 準会員 1 名退会 (田中憲昭氏)	5 月 1 日現在の会員数 正会員・29 名 準会員・29 名、賛助会員・3 社
----------------------------	---